

Gesuido Joshi Journal

GJ Journal

下水道分野で働く女性のマガジン

2016
Vol.6



MAZDA Zoom Zoom スタジアム広島・大州雨水貯留池

中国・四国
特集

地域別特集

- ① お洒落は足元から 我が街のマンホール自慢
- ② 有名人と下水道～高知編～
- ③ まちなかの下水道～松山編～

Contents

- 3 下水道女子が伝える下水道の魅力
私の下水道 ー中国・四国 GJ 編ー

地域別特集

- 12 ① お洒落は足元から 我が街のマンホール自慢
② 有名人と下水道～高知編～
③ まちなかの下水道～松山編～

【連載】

- 17 GJ のつぶやきー中国・四国 GJ 編ー
17 ゆる出張報告（中国・四国編）
18 今月の一冊
19 GKP HOTNEWS
19 国土交通省下水道部からの愛のメッセージ
20 GJ Column
21 地下カンロを流れるよもやま話
21 見つけちゃった！下水道あんなニュースこんなニュース
22 今月の表紙
23 編集後記
25 次号予告

私の下水道

My Gesuido



鳥取県東伯郡琴浦町
上下水道課

村上 千美

●仕事の紹介

下水道事業の財務関係（予算、決算、起債、消費税等）、使用料及び負担金の滞納整理が担当業務でした。

●ひとこと

今年の4月から総勢15名の上下水道の課長として、下水道のみならず上水道にも携わることとなり、四苦八苦の毎日を送っています。



海岸線と緑の大地を「こと」の文字で表現した町章

❁琴浦町の下水道事業



琴浦町は鳥取県のほぼ中央に位置し、人口およそ1万8千人ほどの元気いっぱいのまちです。白鳳時代に建立されたとされる国指定特別史跡「斎尾廃寺跡」をはじめ、室町時代の南北朝の動乱を描いた太平記の舞台となった「船上山」や日本一に認定された国指定天然記念物「伯耆の大シイ」など数々の名所・旧跡があります。



公共下水道事業は平成15年供用開始で普及率57.2%、特定環境全公共下水道事業は平成14年供用開始で普及率70.5%、農業集落排水事業は平成5年供用開始で普及率100%です。

平成32年度完了に向け、整備を進めているところです。

❁現状とこれからの課題

鳥取県内ではほとんどの市町村が下水道整備を終え、仕事のメインが維持管理や老朽化更新に移行しているにもかかわらず、まだまだ整備真っ只中の本町は、「早く下水道整備をしてほしい」と望む声も多く、みんなに喜んでもらえる仕事にやりがいを感じています。



大山滝、あじさい、菊をモチーフにしたマンホール

その反面、下水道の整備により下水道使用料や公共下水道受益者負担金の賦課等の事務が増え、未納額も増加しているため、徴収率のアップに向けた対策・滞納処理の取組み等、頭の痛い問題もあります。

さらにこれからは、公営企業会計移行業務・経営戦略の策定等、先を見据えて取り組む課題もあり、下水道事業に携わっているGJの活躍に期待します。



船上山、三度傘、町花サクラ、町魚トビウオをモチーフにしたマンホール

❁下水道女子が活躍するまち！

上下水道課15名のうち、6名が女性職員です。事務所での仕事はもちろん、現場での仕事でも活躍しています。

また、琴浦町では管理職に占める女性の割合も43%

と高く、町長をはじめとして管理職による「イクボス宣言」もしています。

ちなみに上下水道課には11月から育児休暇を取得予定の「イクメン」職員もいます。

女性が働きやすいまち琴浦町として、男女共同参画を推進していきます。



話題のイクメン職員

わが町自慢 パワースポット★
「鳴り石の浜」

よく鳴る♪
良くなる♪
縁起のいい場所

琴浦海岸の西に位置する、花見海岸はごろた石といわれる楕円形の石が集積した珍しい自然海岸です。海が荒れる日には打ち寄せる波によって、これらの石がぶつかり合い独特の響きが聞こえ不思議なたたずまいを感じます。丸石が波にもまれて「カラコロ」と音をたてる珍しい浜。四季折々の表情をみせてくれる浜で、夕陽もキレイです。“よく鳴る”浜であることから、“良くなる”浜と駿（げん）を担ぎ、縁起の良いパワースポットとして大注目されています。

琴浦のパワーストーン



島根県松江市
上下水道局工務部建設課

井原 淳子

●仕事の紹介

上下水道事業の建設工事に伴う予算管理、支払事務、起債申請事務、流域下水道建設負担金事務等を担当しています。

●ひとこと

上下水道局に異動し3年が経ち、ライフラインをあずかる企業局の雰囲気にも慣れ、課内23人の男性の中で紅一点楽しく仕事に取り組んでいます。

❁下水道の普及で新たな観光資源の誕生へ

松江市の下水道事業は、平成25年度に農・漁業集落排水事業並びに市町村設置型浄化槽事業と合わせ地方公営企業法の適用とし、水道事業と一緒に「上下水道局」としてスタートしました。私も、同じ年に市長事務部局から新局に配属となり、不安を抱えながら公営企業職員としての第一歩を踏み出すこととなりました。

本市の汚水処理施設は、全体処理量の約85%の汚水を処理している島根県宍道湖流域下水道2処理区のほかに、残りの15%の汚水を本市が持つ農業集落排水施設、漁業集落排水施設及びコミュニティプラント等の54処理施設にて処理を行っており、地域状況により公設浄化槽770基とマンホールポンプも900基維持管理しています。

本市の下水道事業は平成26年度に人口普及率97.3%をもって面整備事業による拡張事業の終了宣言をおこない、これまでの拡張の時代から施設の維持管理の時代へと変わり、私の所属する建設課で行う業務もストックマネジメント導入による計画的な改築更新事業へと転換期を迎えています。

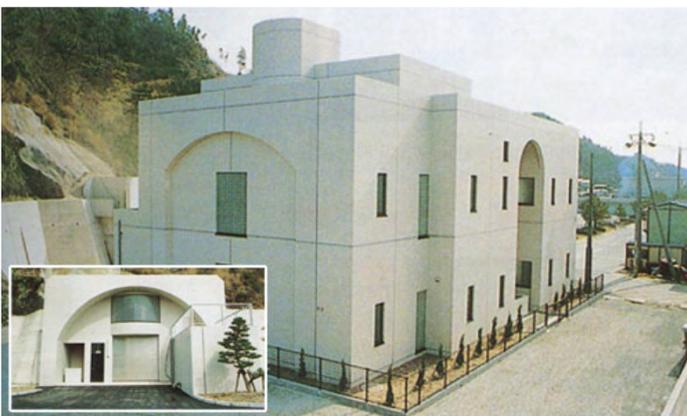


写真1：トンネル式下水処理システムを採用した恵曇処理場
酸素活性汚泥法 計画処理水量：2,150m³/日

水の都といわれる国際文化観光都市の松江市においても下水道が普及する以前は、城下町を形成している堀川が家庭雑排水により汚染され、夏には異臭がするようなこともありました。



写真2：ぐるっと松江 堀川めぐり

しかし、下水道の普及に伴い堀川の水質も改善され、平成9年には年間約35万人が乗船される『ぐるっと松江 堀川めぐり』の運航を行えるまでになり、観光客の皆様にも城下町の水辺の風情を味わって頂くことができるようになっています。

このような生活環境を守っていく下水道の仕事に携わることで、子供たちにとってより暮らしやすく、美しい水の都を引き継ぐことができるよう頑張っていきたいと考えています。

わが町自慢

松江城

松江城は全国に現存する12天守の一つで、入母屋破風の屋根が羽根を広げたように見えることから別名「千鳥城」とも呼ばれています。2015年7月に国宝に指定されました。





岡山県岡山市
下水道河川局東部建設課

佐々木 昭恵



●仕事の紹介

公共下水道の整備を行う部署に所属しています。私は主に計画・設計、工事発注を行っています。

●ひとこと

昨年度のGJリンク中四国ワークショップでは、他自治体の方と話したり、普段は入れない施設の見学ができたりと、とても楽しかったです。

❁わたしの仕事

「桃太郎のまち 岡山」でお馴染みの岡山市は岡山県の南部に位置し、人口約71万人の政令市です。温暖な瀬戸内海特有の風土により、快晴の日が多く、「晴れの国 岡山」としても親しまれています。

そんな岡山市に技術職（土木）として入庁して4年目となりました。入庁時より、公共下水道の整備の仕事に携わっています。主に、下水道管理設の設計業務を担当しています。下水道管は地下に布設し個人の宅内に繋げるため、水道管・ガス管など他の地下埋設物の管理者や地元の方と協議を行い、下水道管やマンホールの位置を決めます。そして、現場の道路幅員や交通量、土質、予算等さまざまな条件から適切な工法を選定し、図面作成、積算、発注の準備を行います。下水道管やマンホールの位置、施工工法の選定は、現場によって条件が異なるので一つ一つの現場に対応して設計していく必要があります。今後、さらに経験を重ねて適切な判断ができるようになりたいと思います。

岡山市の下水道普及率は65%とまだまだ低いです。そのため下水道管の設計業務の他にも、公共下水道普及のために近隣の小学校に出向き、出前授業を行ったり、下水道のPRイベントに参加したりしています。

下水道河川局内の女性メンバー（写真1）は6人と多い印象はありませんでしたが、周りからは最近女性が増えたねという声をよく聞きますし、他部署のけんせつ小町（建設業界で働く女性）からは職場内に他に女性がないという話も聞いたことがあるので多い方なのだと思います。



写真1 下水道河川局 女性メンバー

❁若手チームによる広報活動

昨年度より上記の広報活動に加え、さらに力を入れようと若手職員を中心とした広報戦略推進班を結成しました。メンバーは20代10人程度で私も一員です（自己紹介の写真がそのメンバーです）。まだ結成してからの日も浅く、活動内容も少ないですが、大きく2つのことについて取り組みました。

まず一つめは名刺のテンプレート作成です。今まではレイアウト決めから印刷までを各自で行っていました。そこでテンプレートを作成することで局内の統一性を図り、岡山市の下水道のPRを図るものです。まだこのテンプレートを使う職員は多くはありませんが、徐々に浸透していけたらと考えます。



写真2 ハンフレット

二つめは、今年度より開始しているマンホールカードの付録の作成です。マンホールカードに記載されている岡山市についての魅力をさらに解説するパンフレット（写真2）を作りました。そして、そのパンフレットをより気軽に手にしていただけるようにパンフレットを折ると桃の形になり、さらにマンホールカードをセットできるように工夫しました（写真3）。



写真3 できあがり

今後も、下水道に興味を持っていただけるよう、PR活動を続けていきたいです。



写真4 市の職員が配布している様子

わが町自慢 岡山市

幻想庭園（岡山後楽園）

日本三名園として有名な岡山後楽園では春・夏・秋に「幻想庭園」というイベントがあり、約300年前に作られた美しい庭園がライトアップされ、幻想的な雰囲気を楽しむことができます。

岡山城や沿道のライトアップだけでなく、プロジェクトンマッピングやビアガーデンのエリアもあります。浴衣着用（着付けサービスあり）なら無料で来園できる日もあります。





広島市下水道局施設部
管路課

仁内 実和

●仕事の紹介

公共下水道の管きよの新設工事を行うための設計及び積算業務

●ひとこと

パソコンでの作業が多いため、ブルーライトカット眼鏡を愛用しています。

🌸GJ1年生

入庁して3年目にして、下水道局へ初めて異動となり、新しくGJの一員となりました。今年度、下水道局には私を含め2人の女性技師が異動してきましたが、久しぶりの女性技師の配属とのことで、下水に携わる女性の少なさを実感しています。これからも引き続き、どんどん増えていくといいなと思っています。私の仕事内容は公共下水道の管きよの新設工事の設計や積算を行うことで、電卓を片手にパソコンと向い合う毎日を過ごしています。「下水」というと、どうしても「汚水」のイメージが強かったのですが、広島市の市街地は地盤が低く、浸水が起きやすい地形となっていて、「浸水対策」のための下水道整備も非常に重要です。私たちの安全な暮らしを目には見えない下水道が陰ながら守っているのです。そんな浸水対策のほかに、未整備地区の下水道整備も行っています。まだまだ分からないことばかりですが、先輩方に教えてもらいながら、日々頑張っています。

🌸下水道場広島支部

広島市では長い間、新人職員の採用人数が少なかった影響により、30代の中堅職員が少なくなっている中、近年の団塊世代の退職により、下水道職員の技術継承が問題となっています。そこで、昨年度、若手職員の技術力向上を目的とした『下水道場広島支部』を立ち上げました。その取組として、下水道関連施設の現地見学会や適正な設計業務を行うための勉強会などが開催されており、私もそれらに参加させてもらっています。

🌸広報活動

広島市では下水道のことを皆さんに知ってもらうため、様々な広報活動を行っています。私も『下水道場広島支部』の体験型研修の一環として、小学生を対象にした『下水道出前講座』に参加しました。この講座では、下水の役割や仕組みなどをわかりやすく紹介します。講座中には児童からたくさんの意見や質問が出ていて、下水のことを理解しようとしてくれてるのがとてもうれしかったです。また、下水の中にいる微生物の顕微鏡観察も楽しんでくれました。小学生を対象にした『下水道出前講座』のほかに、大人のための『下水道講座』や下水の日である9月10日前後に行う『下水道ふれあいフェア』などの活動も行っています。

今年度から、若手職員で新たな広報活動を検討するワークショップを行っており、より多くの方に下水について知ってもらいたいと考えています。



広報部の活動風景



広島市植物公園

広島市植物公園では、約1万品種20万3000本もの植物が栽培されています。園内には1年を通して植物を觀賞できるさまざまな施設があり、その他にも四季折々の植物を見ることができます。



園内のアジサイ

平成29年の秋頃には熱帯・亜熱帯の雰囲気を楽しむことができる大温室がリニューアルオープン予定です。是非お越しください!!



ベゴニア温室



山口県下関市
上下水道局下水道課 普及係

坂本 美和

●仕事の紹介

排水設備の普及促進、宅地内の排水設備工事の審査及び検査業務を担当しています。

●ひとこと

目には見えない下水道の重要さを日々実感しています。



「下関市デザインマンホール」
下関市のシンボル「フク」をモチーフ
にしたデザインです。

❁子供たちにも下水道のすばらしさを

私が下水道課に配属されたのは3年前。下水道の知識が全くなかった私にとって、毎日が勉強の日々でした。当時の知識といえば、私たちが使った水をきれいにするものというくらい。

そんな私の主な担当業務は、下水道の供用が開始された地域への排水設備の普及促進、宅地内の排水設備工事の審査及び検査業務などです。また毎年市内の小学4年生を対象に、下水道のしくみや役割を理解してもらうため、各学校に赴いて下水道教室という広報活動も行っています。

そこでは小学生たちに、まず水の循環のしくみから説明します。下水道は汚れた水をきれいに処理し、川や海に流された水は蒸発し雲になって雨を降らせる。このように水の循環には下水道の存在が大きく貢献しています。汚れた水をきれいにする下水道の存在こそ、私たちが清潔で快適に暮らしていく上で重要な役割を果たしているんだということを、これからも子供たちや市民の皆さんへ伝えていきたいと思っています。

❁災害時こそ快適なトイレを

地震など災害時のトイレ事情については1995年の阪神・淡路大震災で問題となり、2016年4月に発生した熊本地震でも様々な問題が発生しました。地震発生直後、屋内のトイレは断水で使用できず、屋外の仮設トイレは和式や暗いなど使用しづらい状況となりました。特にお年寄りの方はトイレに行く回数を減らすため水分の摂取を控え、それが一因となりエコノミークラス症候群を引き起こした例もありました。これらのことから災害時の水・食料品などの確保はもちろん重要ですが、快適なトイレの確保も同様に重要なことなんだと思いました。そこで本市でも災害時に安心して使えるトイレを迅速に確保するため、今年度マンホールトイレを整備することになりました。

下水道は私たちの命にも直接関わるものなんだという認識を持って、これからも仕事に励みたいと思います。

❁再生可能エネルギーの導入

下関市では現在再生可能エネルギーの利活用を進めています。その中で下水道事業では山陰終末処理場において消化ガス発電事業を、中国地方では初となる民設民営方式で実施することと

なり、平成27年度に発電事業者となる企業グループと事業契約を締結し、受給開始を平成31年4月に予定しています。

事業概要は、市が処理場で発生する消化ガスの全量を売却することと、用地を貸すことで収益を上げ、一方、事業者は発電施設を設置運営し、発生させた電力を固定価格買取制度により電力会社へ売却することで収益を上げるもので、事業期間は20年間としています。これまで、発生した消化ガスは約7割を消化タンクの加温に利用し、残りの約3割については余剰ガスとしてただ燃焼させていましたが、今回の発電事業により全ての消化ガスを利用することができ、消化タンクの加温についても発電時に発生する熱を利用するなどエネルギーの有効活用がさらに進むことになります。

さらに、今年度は下水道汚泥等の利活用として、堆肥化事業の導入可能性についても検討する予定です。

これからも、今以上に市民の皆さんに喜ばれ、より身近な存在になれる下水道を目指します！



【完成イメージ図】

わが町自慢



角島大橋（下関市豊北町）

エメラルドグリーンの海上を低くならかに本州から角島へと伸びる角島大橋の光景がとても美しく、CMロケ地などにも取上げられています。自動車以外にも自転車や徒歩でも渡ることができますので、ぜひ皆さん日本一の絶景橋に来て、観て、渡ってください。





徳島県徳島市
下水道事務所 建設課 公共下水道第二係

前田 真里

徳島市イメージアップキャラクター
トクシイ



●仕事の紹介

公共下水道建設工事の現場監督や設計業務、受注者との工程等の調整・協議、下水道建設工事に関する住民さんへの説明などを行います。

●ひとこと

設計や施工について、まだまだ知らないことが多く、下水道は奥が深いです。 「一生、勉強。一生、青春。」(相田みつを)で頑張ります。

🌸はじめまして

私は、建設課に配属されて4年目となります。GJジャーナルの皆さんの記事を読ませて頂き、私は配属された1年目はどんなことを感じていただろうとふと気になり振り返ってみることにしました。

私が大学4年生と院生のときに所属していた環境衛生工学研究室では、運河や港湾などの閉鎖性水域における環境改善として水質や底質、生物調査を行い、各項目について分析をする研究室でした。下水道建設課に配属が決まった時は、下水処理や廃棄物には、学生時代から興味を持っていたので馴染みがあるだろうと思っていたのですが、土木工事の監督という点では全てが初めてのことで「土被り」や「マンホール深」、「バックホウ」など聞きなれない専門用語に戸惑い、仕事に慣れるのに必死だったなと思い出しました。また、今でも苦手なことでありますが、仕事では学生の時とは違い、はるかに多くの人と関わりあいながら進めていくため、なかなか人の名前が覚えられず苦労しました。4年目になって、少しずつ慣れてくるものなのだなと思ったり、もっと早くに慣れなければと反省する日々です。

🌸下水道といえば…

徳島の公共下水道の普及率は、全国で最下位です。そのため、徳島市内では新設管の整備を行っています。維持管理の時代と言われ遅れてはありますが、新設工事に携わり勉強できることは貴重な機会です。

徳島市内には沢山の川が流れ、市の中心部を流れる「新町川」は町のシンボルであり、一級河川である「吉野川」も昔から徳島の人々に親しまれ愛されています。だから私は、公共下水道を整備することで、徳島の人々の生活にとって身近な川の水を汚さず、そこに住む人々の生活衛生環境を改善することに貢献したいと考えます。工事する際には、沿線にお住いの方に下水道工事の案内と接続について説明に伺います。ご理解して頂き多くの方に接続頂けたときは、下水道工事に携われたことにやりがいを感じ嬉しく思います。

水はどこからやってくるのか？…そう考えてみたことはあるでしょうか？お家の蛇口から出る水は、排水口あるいは、みなさんの体を通してトイレへ、そして下水道管を通して処理場へ届けられ、汚れた水をきれいにし川へ流されます。そして浄水場で川

の水が汲み上げられ、飲み水となって再び私たちのお口に戻ってきます。今日流した水は、明日どこにいるだろう？いつ自分のもとに帰ってくるだろうか？と妄想を巡らせてみるのも面白いですよ。川から海へと運ばれる水もあるでしょう。徳島は海苔やシラス漁なども盛んで、様々な魚介類も豊富に採れます。海の環境改善にも役立っていることを期待し公共下水道工事を進めています。



推進工法による工事風景「推進機据え付け状況」



徳島市

まちのシンボル「新町川」

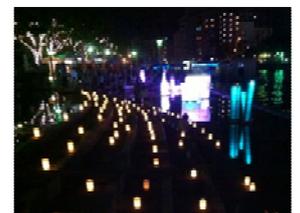
徳島市の中心部をひょうたんの形に流れる新町川は、町のシンボルとなっています。そこでは、毎年「徳島ひょうたん島水都祭」が開催され、カヌーやカヤック体験、和舟の乗船、水上ゴザ走り選手権など楽しい体験が盛りだくさんのイベントです。また、しんまちボードウォークでは毎月最終日曜日に「とくしまマルシェ」が開かれ美味しく新鮮な食品がたくさん並び購入することができるなど、水辺では多様なイベントが開催されています。その他、1年を通して「ひょうたん島クルーズ」が運航されているので、徳島に立ち寄った折には、是非とも楽しんでください。



新町川沿いの桜並木



船着場での「納涼祭」



新町川沿いでLEDアート展



高知県高知市
上下水道局管路管理課下水道維持係

戸田 桂子

●仕事の紹介

家屋の新築・改築に伴う取付管の修繕や新設工事の発注業務、既設下水道管の維持管理に関わる仕事をしています。

●ひとこと

この4月に建設部門から維持管理部門へ異動してきました。維持管理側の視点で、毎日新しい発見や知識など学ぶことが多いです。

❁雨の多い高知市

梅雨どきになると、またこの季節がやってきたなあと感じます。雨が降ってくると、携帯電話のお気に入り登録している気象庁のホームページでこれからの雲行きや降雨量の確認をしてしまいます。高知県はむかしは「台風銀座」と言われたほど台風の影響を受けやすく、雨も多くなるため、秋頃までこのチェックは欠かせません。

そんな雨の多い高知市の下水道と私の仕事についてご紹介したいと思います。

❁高知市の下水道

高知市は、四国南部のほぼ中央に位置し、北には四国山地、南は太平洋に面していることから、年平均降水量が約2,700mm、多い年は3,000mmを超えます。さらに、市域を分断するように7つの河川が流れ、その河川に挟まれた平地部は、0m地帯が約7km²にも及んでいるため、たびたび大雨による浸水被害に遭ってきました。

そのため、時間雨量77mmにも耐えられるように、雨水対策に重点を置き整備をしてきました。下水道普及率は平成27年度末で58.1%と全国平均を下回っていますが、これまでの遅れを少しでも早く取り戻すため、汚水の整備も頑張っています。

❁維持管理って大変…

私は平成26年度から下水道部門に配属され、この3月まで汚水エリアの整備・拡張を担当していました。この4月に維持管理という思いがけない部署に異動し、少し戸惑いましたが、今は建物の新築・改築に伴う取付管の新設工事の発注や既設取付管の管内調査などを行っています。もちろん供用中のマンホールですので、臭いや、多くの人が苦手なあんな黒くて小さい生き物！を見かけることも多いのですが、住民の皆さんに満足して使っていただくためにも重要な仕事だと感じています。

重さ数十kgのマンホール蓋の開閉作業が多いため、腕の筋力を鍛えて同じ職場の男性達にも負けないように頑張ろうと思っています。



マンホール蓋の開閉作業中

❁注目してもらえるように…

高知市では下水道のイメージアップと魅力あるまちづくりのため、平成26年度にマンホール蓋のデザインを募集し、市内の中心部に3種類のデザインマンホール蓋を設置しています。毎年8月に行われる「よさこい」に使われる「鳴子」や、太平洋沖で見られるクジラなど高知に縁のあるものが描かれています。私自身、下水道部門に配属されて以来、県外へ行くとついマンホールのデザインに目がいき、写真を撮ってしまいます。普通に生活していると下水道について気にかけることは少ないと思いますが、住民の皆さんや観光客の方々に、少しでも下水道に関心を持っていただけたらいいなと思っています。

また、上下水道局庁舎ではマンホールカードの配布を行っています。マンホールをきっかけに下水道に親しみを感じていただけたら嬉しいです。



高知市デザインマンホール蓋

わが町自慢 高知市 よさこい祭り

高知の夏といえといえ、灼熱の太陽とキンキンに冷えたビール、そしてやっぱり「よさこい祭り」。

毎年8月9日から12日に、約200チーム、約20,000人の踊り子が工夫を凝らして市内を乱舞する南国土佐の情熱が感じられる4日間です。今年で63回目となりますが、毎年新しいものを取り入れながら、曲も踊りも衣装も、自由に大胆に変化し続けています。

高知の自由な精神が今も感じられる「よさこい」は、何度見てもみなさんを飽きさせませんよ。

ぜひ一度本場高知の「よさこい」を体験しに高知へお越しくださいね♪



写真提供 (公社) 高知市観光協会



愛媛県松山市
下水道部下水道サービス課 普及啓発担当

山木 彩乃

●仕事の紹介

下水道未接続家屋への接続推進業務、下水道週間や市内小学校へ出前教室などの啓発業務、愛媛県下水道協会事務局庶務、指定工事店・責任技術者の管理などなど、様々な業務に幅広く携わっています。

●ひとこと

「下水道とはなんぞや…」と言っていたあの頃から、早くも4年の月日が経ちました。時が経つのは早いものです。

✿事務職4年目です。

～下水道は使用して初めて生命が吹き込まれる～

普及啓発担当という係だけあって、主な仕事は、供用開始になった地域で未接続の家屋へ接続を促す接続勧奨業務です。せっかく下水道を整備しても、使ってもらえないのでは意味がありません。浄化槽（または汲み取りトイレ）から下水道へ切り替えて下水道を使っていたかかないと宝の持ち腐れです。

未接続家屋へは委託調査員を活用しているのですが、対象家屋のピックアップから始まり、地図や調査票などの書類作成、報告を聞き取り、結果をシステムに入力する…このサイクルが毎月、かなり大変です。

しかしながら、調査に行った家屋が後日接続していたり、無届工事（ごく稀に、自己施工する人が居る・・・）を見つけた時は、下水道事業の経営において収入増加に寄与出来たのかなと、嬉しいと言いますか、達成感があります。

～次世代へ～

担当業務の1つに小学校へのお出前教室があります。毎年申し込んでいただいている学校もあれば新規で申し込んでいただいている学校もあり、多い時には1校で3時間連続して授業を行ったこともありました。

ビデオやパワーポイントを使って説明をしたり、簡単な実験（水の入ったペットボトルを2本用意し、片方にティッシュペーパー、もう片方にトイレットペーパーを入れて振り、水への溶け方を観察する（写真参照））をして授業を行います。

これらの事業を行うことで、下水道への理解や、家庭での生活用水の使い方など、水環境について見直すきっかけになれば良いなと思っています。



トイレットペーパー（左）は細かく千切れて沈殿し、ティッシュ（右）はそのままの形で残っています。

～デスクワークならではの悩み～

前述の調査業務の準備や他の業務等、ほとんどの業務でパソコンを使うので、座っている時間が物凄く長いです。長い時は朝仕事が始まってから昼休憩に入るまでずっと座っていた・・・なんてこともよくあります。そのせいで足がパンパンにむくみ、肩凝りや首凝りなどデスクワークならではの悩みに困っています。

なので月に2回ほど整体に行ったり、加圧式靴下を履くなどしていますが、より良い方法は他に無いものかと日々試行錯誤しています。

松山市の下水道マスコットキャラクター「かめまるくん」です。昨年の下水道展にて実施された全国マスコット総選挙では上位にランクインしました！



わが町自慢 道後温泉に”いのちの洗濯”へおいでたまもし！

「道後温泉」は千と千尋の神隠しの「油屋」のモデルになったといわれている温泉。

およそ三千年の歴史を誇る日本最古の湯！である

当温泉は『おんな一人旅に人気の温泉地ランキング（楽天トラベル）』や『憧れの温泉地ランキング：関西・中国・四国編（じゃらん）』で1位に選ばれたことも！

いろいろ疲れた時は松山へおいでたまもし！！





高松市上下水道局
下水道整備課工務第一係

藪内 美紀

●仕事の紹介

公共下水道の管渠の設計、積算業務を行っています。

GJ 2年目…。下水道は知れば知るほど奥が深い分野だと実感しています!

●ひとこと

高松市のマンホール蓋のデザインはたくさんの種類があります。

皆さんも高松市に来たときには、いろいろ探してみてくださいね♪

❁わが町の下水道自慢と現在の課題

高松市は、平成6年の大湯水を契機に、中心市街地に下水再生水を供給し、節水型都市づくりを進めるとともに、現在は、下水処理場の汚泥処理過程で発生するメタンガスを使ったバイオマス発電や太陽光発電を活用するなど、下水道による地域の水・資源利用の自立性向上を推進しています。

一方、高松市には、個人財産の私道が多く存在しており、これら私道沿いに未普及地域があります。高松市では、市による私道への公共下水道管の整備に所有者や近隣の方の同意や承諾を必要としており、2年目の私が、この制度の説明会を担当することになりました。

❁はじめての住民説明会・・・

はじめての住民説明会は、下水道のことを知らない方々に説明を行うので、不安な気持ちでいっぱいでした。住民の方々からは、金銭面のこと、工事のこと、たくさんの質問を受け、しどろもどろになりながらも上司や周りの先輩方に助けてもらいながら、なんとか無事に説明会を終えることができました。代表者の方から無事に必要な書類を受け取り、「ありがとう!」と一言くださったことは、今でも鮮明に覚えています。苦労もありましたが、住民一人一人の意見を直接伺うとともに、それに一所懸命に答えようとしたあのときの経験は、一生モノの糧になっています。

❁下水道ストックを活かした観光PR

高松市では、瀬戸内国際芸術祭に訪れる観光客を歓迎する施策の一つとして、サンポート高松周辺に8つの異なるデザインマンホールを設置しています。このデザインは、那須与一のほか、高松市の名所である高松城、屋島、栗林公園及び特産品である盆栽などがモチーフとなっています。QRコードを読み取るとマンホール周辺の飲食店情報や、高松市の観光情報等を無料で楽しむことができます。

下水道管は地下に埋設されているため、皆さまの目に触れることはありませんが、マンホール蓋を通して、少しでも下水道のこと、高松市のことを感じてもらえたら嬉しいです☆



QRコード付のマンホール蓋、右下は通常使用している高松市のマンホール蓋

わが町自慢

瀬戸内国際芸術祭

瀬戸内国際芸術祭は、美しい瀬戸内海の島々を舞台に3年に1回開催される現代アートの祭典です。第3回目となる「瀬戸内国際芸術祭2016」では、『食』をテーマに約200のアート作品とおいしい料理が味わえます。

フェリーに乗って島に到着すると、のんびりした雰囲気の中でアートとたくさんの島の人々との触れ合いができるのでいつもとは違う旅行が味わえます。ぜひ一度、来てみてください!!!



赤かぼちゃ (草間彌生さん)



島キッチン (安部良さん)



パンフレット

おしゃれは足元から

我が街のマンホール自慢！

中国・四国
特集

最近なにかと話題のデザインマンホール。今回の特集では、まちの道路を華やかに彩るデザインマンホール達を、各都市ごとにいくつか紹介します！「おしゃれは足元から」って、よく言いますよね☆



市制施行 100 周年記念マンホール



福山市のGJたち

広島県福山市

福山市は、広島県の東部にあり岡山県との県境、瀬戸内の中央に位置する人口約47万人の中核市です。温暖な気候と海・山・川といった豊かな自然の恵みの中、鞆の浦を始めとする歴史と文化を持つまちであるとともに、福山琴や備後緋、下駄を始めとした伝統産業を有するものづくりが盛んなまちとして発展してきました。現在では、鉄鋼や電子などの大手メーカーや、特色ある多種多様なオンリーワン・ナンバーワンの企業が集積する商工業都市となっています。

本市は、今年7月に市制施行 100 周年を迎えました。100 周年という大きな節目を市民全員参加で祝うため、福山市の花「ばら」に由来し、名実ともに「100 万本のばらのまち」を達成した他、様々な記念事業を行ってまいりました。

福山市内の観光名所などをあしらった公共下水道のデザインマンホールの設置も、100 周年記念事業の一つです。

福山駅南口の東西の歩道には、観光名所である「鞆の浦（弁天島と常夜灯の2種類）」、「福山城」、「明王院」の4種類を、ばら公園（市内花園町）の南の歩道には、『ふくやま』と名のついているばら「福山城」、「ローズマインドふくやま」、「スマイルふくやま」の3種類を設置し、市民や観光客に福山市の魅力を発信していきます。他にも、福山市内には、ばらをあしらったデザインマンホールがいくつかあります。





岡山県倉敷市

下水道部の1・2・3年目 土木女子が紹介します♪



児島ジーンズストリートには、ここでしか見ることのできないデザインマンホールが4か所設置されています。

アメリカの道路標識をイメージした児島ジーンズストリートのシンボルマークで、ジーンズ生地とオレンジ色のステッチ（縫い目）をデザインしています。

倉敷市は瀬戸内海に面する人口約48万人の都市です。倉敷市の南部、本州と四国を結ぶ瀬戸大橋のたもとに位置する児島地区は、国産ジーンズ発祥の地として多くの観光客が訪れています。

1960年代には国内で初めてジーンズの製造がスタートし、その高品質なジーンズには国内外にたくさんのファンがいます。

国の重要文化財「旧野崎家住宅」から南へ続く商店街に児島ジーンズストリートがあります。児島ジーンズストリートには、地元ジーンズメーカーのショップが連なり、新たな観光スポットとして注目を集めています。



児島ジーンズストリートに一步足を踏み入れると、ジーンズで飾られたアーチとGパンダが出迎えてくれます。

マンホールカード 第2弾として 登場します！

倉敷市のマンホールカードを取りに行くと、もれなく「ご当地マンホールガイド」がもらえます！

倉敷市には他にもいろいろなデザインのマンホールがあり、その一部や倉敷市の下水道について紹介しています♪



鳥取県鳥取市

下水道経営課のG J、北邨^{きたむらさとし}聡子が紹介します。
鳥取市のマンホール蓋には、「鳥取しゃんしゃん祭」で使用する傘がデザインされています。



鳥取市は、鳥取県の北東部に位置する人口約20万人の県都です。

市のほぼ中央部には中国山地を源とする千代川が北流し、また河口付近には千代川の土砂と日本海からの風・波という自然環境のもとに形成された鳥取砂丘や、日本最大の池である湖山池、温泉などがあり、独特で豊かな自然環境に恵まれています。

2004年（平成16年）11月1日に鳥取県東部の6町2村との市町村合併により、山陰地方で初の20万人都市となり、市域は、765.66平方キロメートルと県内最大の広さとなりました。

「鳥取しゃんしゃん祭」とは

鳥取市で、毎年8月中旬に開催される「鳥取しゃんしゃん祭」はのべ4,000人以上の踊り子が、鈴のついたカラフルな「しゃんしゃん傘」で一斉に舞う日本を代表する傘踊りの祭で、今年で52回を数えます。

江戸時代から今に残る「因幡の傘踊り」をルーツに、誰でも簡単に踊れるように振付された「鳥取しゃんしゃん傘踊り」は鳥取市民に親しまれた踊りです。

「しゃんしゃん」には、鳥取の市街地の温泉で「湯がしゃんしゃん沸く」と、傘の「鈴がしゃんしゃん鳴る」という意味が含まれています。

平成26年に開催した第50回記念祭りでは、「傘踊り」でのギネス世界記録に挑戦し、最終的にはこれまでの記録1,461人を200人以上更新する1,688人による世界記録として認定されました。



有名人と下水道：高知編



高知の女性 = 「はちきん」。「はちきん：男勝りなっかしい女性を指す土佐弁」高知のGJはみんな元氣な「はちきん」です！さて、高知出身のはちきんと言えば、龍馬の姉・坂本乙女さん、現在だと島崎和歌子さんや広末涼子さんが有名でしょうか。かたや高知の男性は「いごっそう」と言われます。豪快で反骨精神に溢れた維新の志士や「鯨海酔侯」と称した酒豪の土佐藩主山内容堂が有名ですね。ここでは、そんな「はちきん」「いごっそう」な有名人と縁のある下水道施設をGJ門田&椋田をご紹介します。

坂本龍馬★江ノ口雨水貯留管



江ノ口
雨水貯留管

延長2,660m。
筆者も管内を先端まで歩きました。遠かった…

高知といえば坂本龍馬。これまで数々の小説やドラマにも描かれている偉人です。高知駅に降り立つと、「坂本龍馬」「中岡慎太郎」そして「武市半平太（瑞山）」の三志士像が出迎えてくれます。高知の真っ青な空を見つめる龍馬さん達。素敵です。

その高知駅周辺は合流式下水道で整備を完了していますが、昭和30年代から戦災復興として下水道施設を整備したため、現有能力は現在の浸水対策整備基準の半分以下であり、たびたび浸水被害が発生しています。その対策として、平成24年から3ヵ年で内径3.5mの雨水貯留管を施工し、今年施工する内径1.65mの貯留管も合わせて26,400トン

の雨水を貯留することができるようになります。今後の浸水被害の軽減が期待されています。

さて、坂本龍馬と武市半平太。最近では「サムライせんせい」というドラマで現代にタイムスリップしていました。このドラマでは神木隆之介くんが坂本龍馬を、錦戸亮くんが武市半平太を演じていましたね。この二人、実は意外と高知に縁があったりするのです。ご存知の方は少ないかもしれませんが、神木くんが主演した「桐島、部活やめるってよ。」の撮影は高知の高校で行われていたんですよ。

『県庁おもてなし課』★高須雨水ポンプ場

この写真を見て何か分かる人は、関ジャニが好きなのか、はたまた下水道マニアなのか・・・

ここは、高知出身で筆者と同一年の有川浩さんの小説を原作にし、高知県を舞台にした映画『県庁おもてなし課』のワンシーンで錦戸くん（！）と堀北真希ちゃんが青春を叫んでいたとある堤防。

その側に写っているのが高須雨水ポンプ場。高知市は下水道・河川・耕地で所有する雨水ポンプ場・排水機場が約100機あり、当ポンプ場もそのひとつ。

ゼロメートル地帯が多い高知市の市民の生活を守るべく、下水道施設管理課職員が日々奔走しポンプがベストな状態で動くようがんばってます！



アンパンマン★デザインマンホール

国民的ヒーロー「アンパンマン」。アンパンマンの作者やなせたかさんの出身地である高知県香美市香北町には、アンパンマンミュージアムがあります。その周辺のマンホールはアンパンマンと仲間たちの可愛いデザイン♪組立・小型・親子蓋がありますので、探してみてもどうでしょう。写真のカラーデザインマンホールはミュージアムの中に展示されています。また、香北の町並みにはアンパンマンのキャラクターが点在しています。ぜひ一度会いに来てください！！

©やなせたかし／フレーベル館・TMS・NTV
画像提供：（公財）やなせたかし記念
アンパンマンミュージアム振興財団

まちなかの下水道：松山編

松山市中央浄化センターは、四国で初めて建設された下水処理場で、昭和37年から供用を開始しています。まちなかに位置しており、地域に密着した施設があったり、珍しい設備が整っていたりします。そんな松山市中央浄化センターの取り組みをGJ佐々木&岡田がご紹介します。



小説『坂の上の雲』の登場人物 秋山兄弟の銅像

★処理場の2階で遊ぼう！ 覆蓋構造

浄化センター供用開始当時、周辺は田園地帯でしたが、昭和50年代になると住宅化が急激に進んだことから、悪臭防止対策と処理場のイメージアップのため、水処理施設部分を二重覆蓋にし、その上部を公園として利用しています。処理場見学後に公園で遊ぶのは、小学生の遠足コースにおすすめですよ～。



覆蓋上部：公園

テニスコート
ゲートボール場
芝生広場 など

覆蓋下部：水処理施設

最初沈殿池
反応タンク

★消化ガスで クリーンエネルギー

右の写真は、平成27年度から運転を開始した消化ガス発電設備です。

下水汚泥の処理過程で発生する「消化ガス（メタンガス）」を燃料として発電し、発電した電気は「再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）」を適用して売っています。

平成27年度の売電実績では、1日で約50万円の収入があり、浄化センターきっての稼ぎ頭！
こんなに稼ぐ夫が欲しい・・・（笑）



★不思議なエコ分水槽

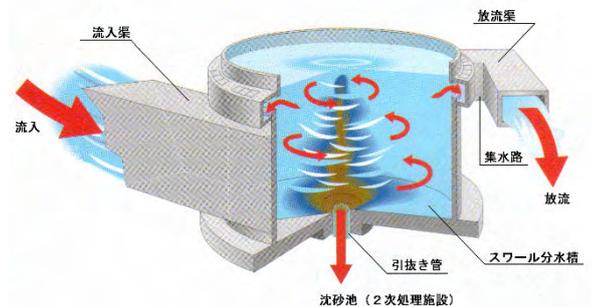
下の写真は、「スワール分水槽」という、ちょっと珍しい、動力を使わないエコな施設です。

内径が約30mの円形の水槽で、流入する下水のエネルギーで水槽の中に渦流を発生させ、渦の中央部分に汚れを集めて汚水を分離濃縮します。

この施設は、雨で下水の量が大幅に増えた時に使います。雨が少ない時には、貯留池として使います。



イメージ図



底部分の写真

GJ の つぶやき

- 中国・四国 GJ 編 -

日常の業務の中で、大変だったことや嬉しかったこと、提案したいことなどをつぶやき形式で紹介します。第6号は、中国・四国 GJ からのつぶやきです。

立体式マンホールカード
付録作成中!!!
(岡山市 T)

下水道は目に見えにくいけど、なかなか奥深いです。
(松山市 新採用職員 A.T)

下水道の管渠・施設どれも予算規模の大きさにビックリ。
(防府市 I.K)

「マンホールに入ったものの、出るときに梯子に足が届かない! 上から二人がかりで引っ張ってもらい無事救出されました…身長低いと大変!」
(鳥取市 S.M)

まだまだ GJ 見習い中。もっと勉強しなくては…。でも、下水道の大切さ、ちょっとわかってきました。
(松江市 I)

マンホールの中から現れた白い G! 色が違うだけで可愛く感じますよ!
(高知市 K)

通勤時やプライベートでも道路内の埋設管や側溝が気になる。一体、どんなルートを通っているのだろうか? と。側溝の先はどこに繋がっているのだろうか? と。(徳島市 M)

下水道部門に来て3年、地面のマンホール蓋を真剣に眺める自分の様に、職業病を感じる今日この頃・・・
(高松市 H.O)

広報活動の一環として小学校等で「出前講座」をしています。微生物を見た子ども達のはしゃぎっぷりに癒されます♪
(広島市 C.D)

連載
ゆる
出張報告
Vol.5 中国・四国

大阪の人から「明石焼きを明石では、卵焼きと呼ぶ」と聞いたときに驚いたが、広島でも同じことがあった。一般的には、具を混ぜずに積み重ねて焼くスタイルが「広島風好み焼き」とか「広島焼き」と言われるが(様々な意見があると思うので個人の解釈にお任せする)、広島駅のお好み焼き屋では、「お好み焼き」の文字しかない。地元のスタイルがスタンダードなのだ。まさに郷に入っては郷に従え。こんな時には下手なことは言わずに、とりあえず食べてみるに限る。

高知市内からバスで30分ほど行くと、坂本龍馬ゆかりの地桂浜に着く。行ったときにはちょうど早朝で、朝日が海面に映えていた。近くにある龍馬像は13・5mと高く、下から見上げることでかきかき、が、ちょうど像の横に展望台が設置されており、高知名物「アイスクリン」を舐めながら龍馬と同じ目線で太平洋を眺めることができた。展望台があるのは、年に2回ほどのこと。龍馬と視線を合わせたい方は、ぜひ行っていただきたい。

仕事柄、出張のそこそ多い GJ メンバーの筆者がその地域での思い出をつらつら語るコラムです。下水道とは関係ないことも書くので皆さまもゆる〜くご覧ください。



ユードリナ
Profile
下水道界に入り早5年。食物が腐るにおいより下水処理場の方がはるかにまし、を自負する根っからのゲスジョ。

徳島の飲み屋街に夜練り出すと、まあ多くのタクシーが止まっている。タクシードライバーがまるで道を誘導しているかと錯覚するほどだ。話を聞くと、「電車の本数がないから、運転代行かタクシーしかないんだよ」。著者はバブル世代生まれではないが、その頃を追体験したような風景だった。



甘さ控えめのアイスクリン



意外と龍馬の顔が大きくびっくり!

下水道女子が薦める

今月の一冊



下水道業界で働く女子がオススメする 今月の一冊

ここでは、女性のキャリアアップに役立ちそうな書籍や下水道に関連した書籍を紹介します。

キャリアアップ



ダム・浄水場・下水処理場で働く人たち (仕事場見学!)

山下 久猛 (著)

題名の通り、ダム・浄水場・下水処理場の水に関するお仕事を紹介している本です。下水道が専門分野ではない著者が、取材を通して描いた下水道にまつわるページなので、初心者向けに丁寧に解説されています。一般的な処理場の説明だけではなく、東京都職員の取材や一日のスケジュール、係の仕事、どうやって就職する? などなど数ページとは思えないほど内容が盛りだくさん。下水道界に入ったばかりの方、お子様にご自分の仕事を分かりやすく説明したい方におススメの1冊。(推薦者: Y.O)

出版社: ペリかん社 (2015/9/25)

価格: 1,900円 (税抜)

トイレ



マッターホルンの空中トイレ

今井 通子 (著)

泌尿器科医であり、女性初のアルプス三大北壁登攀に成功した登山家である著者が、登山のために訪れた様々な場所で遭遇したトイレについて紹介している本。

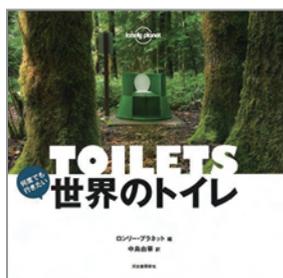
山のトイレは、地上のトイレと比較すると多少の不便はあれどもプライベートは守られ落ち着いてできるものかと思っておりましたが、こうした常識を覆すトイレが世界にはあるものなんだと驚きました。

マッターホルン北壁のトイレの下にあるのは排水管ではなく高度約2,000~3,000mの空中。出るものも出なくなりそうです…。(推薦者: Y.Y)

出版社: 中央公論新社 (2000/6)

価格: 648円 (税抜)

トイレ



何度でも行きたい世界のトイレ

ロンリープラネット (編集)、中島 由華 (訳)

圧倒的な情報量で、世界シェア20パーセントを誇る旅行ガイドでおなじみのロンリー・プラネット社が、総力を挙げて取材した世界の珍しいトイレのガイド本。

「死ぬまでに一度でいいから、こんなトイレに行ってみたい。」「こんな大自然の中で用を足すって快適だろうなあ。」そう思わずにはいられないほど素晴らしいトイレが目白押し(中には危険極まりないトイレも紹介されています…)。

取材先104か所のうち、日本のトイレが1ヶ所紹介されています。(推薦者: Y.Y)

出版社: 河出書房新社 (2016/8/26)

価格: 1,400円 (税抜)

GKP HOTNEWS

GKP

下水道広報プラットフォーム

お知らせ

～下水道の普及で復活した早慶レガッタ～ 隅田川ボート記念碑に GKP の名前が刻まれる

ボート競技の中心であった隅田川の思い出をいつまでも市民の記憶にとどめるべく、隅田川ボート記念碑が建立され、9月3日（土）に「隅田川ボート記念碑除幕式」が開催されました。

下水道による水質改善の象徴として2年前より早慶レガッタを応援しているGKPは、ボート記念碑建立に協賛。GKPをはじめ多くの協賛を募って完成した記念碑の裏には、往年のレガッタ写真と共に、GKPの名前が刻まれています。隅田川を訪れる機会があれば、ボート記念碑を是非ご覧になってみてください。



イベント

UNDER の WONDER って何だろう？ 東京湾大感謝祭 2016 に出展

2016年10月21日（金）より3日間、横浜赤レンガ倉庫にて開催する「東京湾大感謝祭 2016」に、GKPが参加します。

「東京湾大感謝祭」は、東京湾再生官民連携フォーラムのプロジェクトとしてはじまり、都市に住む市民や企業、団体と国や自治体とともに、海の再生を考え行動するきっかけを提供する場として、平成25年より毎年開催されています。

今回出展する下水道ゾーンは、水循環の中での下水道の役割と大切さをパネルや模型を通じて学ぶとともに、顕微鏡で微生物を見る体験ゾーンも設けており、人々の生活と海の繋がりにおける下水道の存在を広く広報します。

【参加機関】

GKP、高度処理促進協議会、国土交通省下水道部、21世紀水倶楽部、JFEエンジニアリング（株）、水ing（株）、月島機械（株）、前澤工業（株）、メタウォーター（株）、横浜市、東京都、川崎市（順不同）

イベント

～GKP わいがやトーク開催～ 気候変動問題とアフリカの水事情

9月13日（火）、国際的な環境行政の事務方のトップとして気候変動政策の責任者を務めてきた寺田達志氏（元駐ケニア特命全権大使）をお迎えし、気候変動問題とアフリカの水事情をテーマにしたわいがやトークを開催しました。

4月まで駐ケニア特命全権大使を務められた自身の経験から、アフリカ最大のスラムには50～100万人近くの人がいるのにトイレがほとんどなく、都市の衛生問題（汚水問題）が新たな問題となっているというケニアの現状をお話するとともに、都市の衛生的水処理、排水対策、水質汚染対策へのニーズが高まっていることから、「日本の下水道技術の出番がある」と指摘しました。



笑顔で自身の経験を語る寺田氏

地域のハッピーをつくる下水道広報誌

Happiness

国土交通省が本年度のスローガンとして掲げている「実践」と「発信」。中でも「発信」を強化すべく誕生した広報誌が「Happiness」です。

全国の下水道事業者の取組の紹介や、下水道部からの情報提供などを隔月で発信。

「下水道が生み出すハピネスの輪を広げたい!!」そんな強い想いを胸に、ハピネス学園の生徒達の活躍ぶりをお楽しみください。



～テーマは発信！～

下水道歴がまだ半年たらずの流域管理官付：岩井です。最近の悩みは、下水道への愛が止まらないことです！

今年下水道部の合い言葉である「発信」を、「実践」もかねて、家で使うコースターはマンホールデザインに変更！職場（+通勤の電車内）では、沖縄県さんが製作したマンホールデザインのかりゆしを着たところ、同じく下水道への愛が止まらない山縣補佐と丸かぶり！！下水道への恋がたきである山縣補佐と意気投合して写真を撮っちゃいました！



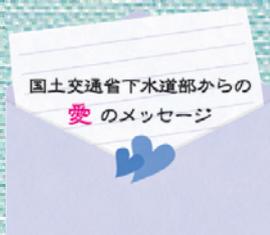
恋がたき同士の山縣補佐（左）と岩井（右）



真剣な表情で水の天使の写真を愛でる生徒会長（左）、中央は福岡県から出向中の山田係長

下水道事業課計画調整係長もとい下水道ハピネス学園初代生徒会長：武田です。9月9日、私が会長選時より掲げておりました公約のひとつである下水道ハピネス学園広報誌『Happiness』を皆様のご協力もあり創刊することが出来ました。発刊直後より各方面から多くの激励のお言葉をいただきましたが、その一方で、事前のご案内が至らなかったこともあり、「迷惑メールかと思って読まずに破棄した」といった現代の白やギ黒やギ問題も起きていたようです。

今後は「読まれる広報誌」を目指し、更にコンテンツを充実させ、GJ Journal様とともに下水道広報の一端を担っていただければと存じますので、よろしくお願いたします。（※てっきりGJ Journal初登場だと浮かれておりましたが、vol.2の下水道部からの愛のメッセージの中で臀部を見切らせながら下水道ハンザイの指導を受けている姿（最左奥）が掲載されておりました。...）



Vol.5

GJ Column では、毎号皆さんに役立つちょっとした小ネタを紹介していきます。

時間のある時に読んでみてください。

皆さんの生活に下水道が少しだけ近づいた気分になるかもしれません。



全国ご当地マンホール

よろずマンホール



Vol.6

ドイツのマンホール

ベルリン、ミュンヘン

ドイツ出張に行った GJ、S.M さんが、ベルリンとミュンヘンで撮影したマンホール。いずれも換気用の穴が付いた二重円構造ですが、ベルリンの蓋(左)にはベルリンの街並みとベルリンのシンボル、テレビ塔が描かれており、ミュンヘンの蓋(右)は歩道と同じコンクリート張りになっています。受け枠と蓋には、ドイツ工業規格(Deutsches Institut für Normung)の DIN と、欧州統一規格(European Norm: European Standards)の EN がいずれも記載されています。

ドイツのマンホール蓋は、都市独自のデザインがないものが一般的だと思いましたが、デザインマンホールもあるんですね!!



オンもオフも楽しみたい!

下水道女子の
自主活動紹介



9月10日下水道の日、東京都下水道デーイベント「下水道のひみつを探せ!」に行ってきました。一日水再生センター長りゅうちえるのトークショーや、芝浦水再生センターの施設見学では参加者全員がウォーリーのコスプレをしながら下水道クイズに参加するなど楽しい内容が盛りだくさんでした(C.K.)。

微生物ブースで微生物のしっぽについて質問していた子供と東京都職員の方



電車から見える下水道施設



Vol.6

みつ
御津中央浄化センター

岡山県岡山市

岡山駅から津山行きの電車に揺られ野々口駅を越えるとそれは川の向かいにたたずんでいる処理された水は旭川へひとしれず岡山を守る大きな存在



JR 津山線の車窓より(岡山市提供)

処理方式: OD(オキシデーションディッチ)法
処理水量: 684m³/日(平均)
運転開始: 平成17年3月
緯度経度: 緯度 34.779517 経度 133.923744

下水道女子の
トリセツ その六

た
探究力

下水道女子は、物事の意義や本質を探り、見極めるための探究力がとても高いです。意欲的に主体的に課題解決に取り組みますので、時にフォローをお願いします。

～下水道に優しい家事のポイント～
vol.6 リメイクレシピ「余った肉じゃがの活用方法」

今回は、事務局よりリメイクレシピのご紹介。

お惣菜の定番といえば「肉じゃが」。大量に作りすぎて余ってしまうことはありませんか?あるいは煮汁だけが結構余ってしまうことはありませんか?今回は、余った肉じゃがの活用方法を紹介します。

①肉じゃがコロッケ

余った肉じゃがを細かく刻み、余分な水分を飛ばした後に、成形してパン粉をつけて揚げるだけ!味が既についているから、簡単にできてしまいます!

肉じゃがを投入するだけ。煮汁が多い場合は最初から卵と混ぜてしまってもOK。具たくさんのおムレツが完成します。



②肉じゃがオムレツ

オムライスを作る要領で、ご飯の代わりに温めた





地下カントリーさんが管理人を務めるブログ『YOUNG 下水道 season2』に寄せられたコンテンツの中から、GJ Journal 事務局がおススメの記事をご紹介します。

みつつの台風

北海道育ちの僕としては、今年のように台風が3つも連続で上陸するなんて異常気象以外の何物でもないですね。

風がそれほど強くなかったので、ビニールハウスが飛んだりする被害は少なかったようですが、雨がすごかったので、知り合いの農家さんが畑が浸かってしまったと泣いていました。

テレビでカムイコタン地点の石狩川の映像を見ましたが、普段は静かな流れで急な落差を美しく落ちていく川が、まさに濁流と化して竜のように暴れて周りを呑み込んでいく様子は初めて見ました。

自転車を押したおばさんが水の深いところを歩いていましたが、もしマンホールの蓋が飛んでいたらとヒヤヒヤしましたね。減りに北海道には台風は来ませんから、慣れているんじゃないかと心配しました。

首都圏では、台風一過と変わらずに局地的な豪雨で河川があふれそうになりました。いわゆるゲリラ豪雨というやつです。もう見慣



地下カントリーさんの仲間 幹太さん

Profile

下水道と競馬とゲームを愛する風来坊(♂)。ブログ「YOUNG 下水道 season2」に、定期的にコンテンツを更新中。下水道のトピックのみならず、あらゆるジャンルのよもやま話を掲載している。

れたし、テレビ的にも分かりやすいんでしょうね、マンホールから水柱が立っている映像が何度も流れました。

田畑が浸水するのは問題ですが、都市部では人命に直結するので、ゲリラ豪雨による被害も軽視できません。

これからは、もっと下水道で浸水対策をしっかりと進めて欲しいですね。(幹太)



見つけちゃった!

下水道 あんなニュース こんなニュース

Vol.5

葛飾区亀有の下町にある派出所を舞台に、主人公の両津勘吉が抜群の行動力で大騒動を巻き起こすギャグ漫画といえば、「こちら葛飾区亀有公園前派出所（以下、『こち亀』）」。

今年で40周年目を迎えた「こち亀」は、名残惜しくも9月17日発売の「週刊少年ジャンプ」42号にて最終話を迎えました。

で、「こち亀」が下水道とどういう関係があるの？
そう思う方も多いかもしれませんが、実は「こち亀」には下水道を扱うエピソードがあるのです。今回は、「こち亀」に出てくる下水道のエピソードを紹介します。

「省エネ大作戦!の巻」(コミックス72巻)

住んでいる寮の電気代が倍になることを聞いた両津勘吉が、値上げを阻止するべく自家発電システムを作り上げる。その自家発電システムの一つが、下水を使用した自家発電なのです。

「水の都 TOKYO !!」の巻 (コミックス118巻)

モーターボートを手に入れた両津勘吉は、通勤を楽にしようと署のまわりを水路にしてしまう。水路をさらに拡大した先は、なんと東京都の雨水幹線!!

他にも、隅田川の水上市バスに乗った両さんが、「隅田川もきれいになったもんだ。」と感慨深いコメントをしている巻もありますので、ぜひ読んでみてください!



72巻表紙



118巻表紙

(c) 秋本治・アトリエびーだま/集英社

Cover Photo 今月の表紙①

中国・四国

おおず

MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島・大州雨水貯留池

大州雨水貯留池ができるまで

大州雨水貯留池の形は、珍しい円筒形。なぜだかわかりますか？

そこには、担当者の涙ぐましい努力と工夫が。球場の形が決まっていなかったのに、2009年の開幕とスタジアム本体の着工日のみが決まり、残された貯留池の工事期間は、わずか10ヵ月。そこで、スタジアム本体がどんな形や方角になっても大丈夫な円筒形を採用しました。

また、柱や梁には、現地でコンクリートを打って造るのではなく、工場などであらかじめ作られた製品（プレキャスト部材）を使用して、現場打ち部分とプレキャスト部材を組み合わせ、工期を短縮させる工夫をしています。

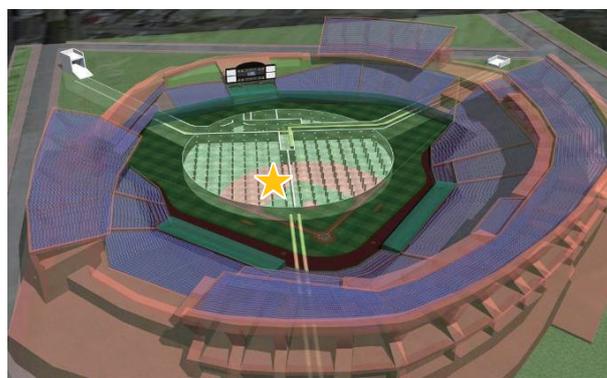
この貯留池ができたことで、今まで地上にあふれていた雨を一時的に地下に溜めておくことができ、広島の陸の玄関口であるJR広島駅周辺の浸水被害が少なくなりました。



MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島
JR広島駅南口から徒歩約10分と駅から近いスタジアム。プロムナードを登れば、カープファンで真っ赤に埋め尽くされたスタンドが見えてきます。

大州雨水貯留池
MAZDAスタジアムのグラウンド下、約3メートルの深さに、広島県広島地区の浸水を解消するための雨水貯留池を構築しています。直径100メートル、高さ11メートルの円筒形の構造で、容量は1万6千トンです。

広島市 City of HIROSHIMA 広島市下水道局



大州雨水貯留池 (MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島地下)
大州雨水貯留池内部の写真は、このあたりで撮影しました。カープの選手が日々戦っているグラウンドの真下にこんな施設があるなんて、びっくりですね。

広島市では、25年振りの優勝へいた走る（作製時）広島東洋カープとコラボした下水道PRポスターを作製しました。

このポスターでは、開幕から1軍で活躍した下水道（しもずる）選手を起用して、一目見て心に残るメッセージとともに上手に下水道をアピールしています。

ちなみに、下に写るのは私（右側）です。



Cover Photo

今月の表紙②

中国・四国

大州雨水貯留地（広島市）

広島市では、都市機能が集積するJR広島駅周辺地域を対象に、浸水対策事業として、大州雨水貯留池（以下「貯留池」という。）を整備しています。貯留池があるのは、なんと、広島東洋カーブの本拠地であるMAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島（以下「マツダスタジアム」という。）のグラウンド下。

貯留池の貯留量は、15,000㎡で、そのうち1,000㎡はマツダスタジアムのグラウンドの散水やトイレ用水及び周辺のせせらぎ水路に再利用されています。

貯留池は一般の方も見学することができ、見学された方にはもちろん、写真（左下）のマンホールカードをプレゼントしています。広島市にいらした際には、マツダスタジアムだけでなく、ぜひ貯留池の見学にもお越しください。

野球中継でマツダスタジアムが映し出された際は、貯留池のことを思い出してくださいね！



大州貯留池に入るのは、初めての二人。「こんなに広いなんてー！」と思わずジャンプして撮れた奇跡の一枚です。



撮影日は、マツダスタジアムでカーブの試合があり、満員のお客さんをバックに記念撮影。日本一目指して、がんばれカーブ！！



マツダスタジアム周辺には、カーブのマスコットキャラクターのカーブ坊やをモチーフにしたマンホールがあります。探してみてくださいね！マンホールカードの写真のマンホールは、ここにあるからね♪



球場内にあるせせらぎ水路は、「あまおとのこみち」の名称で親しまれています。これからの暑い季節には、子供たちの遊び場にぴったり。夜には、ライトアップされて、水路がほんのり色づきます。

（広島市：栗原）

編集後記

昨年度の中国・四国ブロックのワークショップでは、マツダスタジアムと大州雨水貯留池の施設見学後、広島市の会議室で「下水道の自分ゴト化」、「GJジャーナルについて」等のテーマでディスカッションを行いました。普段の業務では関わることのない、GJの方々とは交流することができ、貴重な体験をさせていただきました。

GJ Journal 中国・四国特集の発行にあたっては、たくさんの方々にご協力いただき、無事完成する

ことができました。みなさま、本当にありがとうございました。また、私自身、このような広報誌の作業に初めて携わり、とても勉強になりました。

ワークショップやGJ Journal発行での繋がりを大切に、GJをもっと盛り上げていけたらと思います！（広島市 新宅）



27年度中国・四国ブロックワークショップ

Gesuido Joshi Journal GJ Journal

下水道分野で働く女性のマガジン

次号
予告

関東特集

次号は関東特集です！

次号は、GJリンクに参画いただいている女性の数がいちばん多い関東特集です。関東特集の編集委員を担ってくださるのは、初の民間企業のGJです。

お知らせ

4月に第一弾が発行されて以来、絶大な人気を誇るマンホールカード。新聞やテレビ、ラジオなどで大きく報道され、予想を上回る反響となりました。そんなマンホールカードの第二弾が8月に発行され、今ではYahooオークションにも出品されるほど。

今回仲間入りしたのは、40自治体44種。近くを訪問した際には、ぜひマンホールカードをゲットしに行ってください！



編集より

GJ Journalは、下水道分野で働く女性であればどなたでも参加できる下水道広報誌です。皆さまからの記事をお待ちしています。記事を寄稿いただける方はGJリンク事務局までご連絡ください。

GJ Journal Vol.6

中国・四国特集

平成28年10月発行

発行：下水道広報プラットフォーム (GKP)

編集：中国・四国特集編集委員

長沼 弥生 (広島市下水道局経営企画課)

土井 ちひろ (広島市下水道局経営企画課)

新宅 彩加 (広島市下水道局西部水資源再生センター)

下水道広報プラットフォーム (GKP) 事務局

制作：下水道広報プラットフォーム (GKP) 事務局

(公社)日本下水道協会 広報課

下水道は生活を支えるインフラであり、多様な利用者の視点に立った事業運営のためにも下水道業界での女性のますますの活躍が欠かせません。しかし女性職員の少ない職場も多く、気軽に話せる同僚がいない、ロールモデルとなる先輩女性が少ない等の悩みをもつことも多いようです。

そこで下水道広報プラットフォーム (GKP) 内に女性同士の繋がりを支援する場として「下水道分野で働く女性の会 (愛称：GJリンク)」が設置され、国土交通省下水道部職員も本会の設置趣旨を踏まえアドバイザーとして参画しています。単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取り組みも始まっています。

GJリンク事務局

日本下水道協会内

GKP事務局 (広報課) 内

TEL:03-6206-0205

URL : <http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>



※ GJML 会員は、随時募集中。詳しくは、GJリンク HP まで

ホームページ

<http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html>

GJリンク

検索

